



2021年11月12日

各位

会社名 宮越ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 宮越 邦正
(コード番号 6620 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員 矢沢 俊樹
(TEL : 03-3298-7111)

<2022年3月期 配当予想修正(記念配当)について>

当社は本日開催した取締役会において、下記のとおり2022年3月期配当予想の修正(記念配当)を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1、修正の内容

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年5月14日発表)	0円00銭	0円00銭	0円00銭
今回修正予想		5円00銭	5円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2021年3月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

2、配当予想修正の理由

当社は2011年10月3日、宮越商事株式会社(現商号、クラウン株式会社、現・連結子会社)の単独株式移転により設立し、東京証券取引所(市場第1部、以下「同取引所」といいます)に上場しました。本年10月3日をもちまして、おかげ様で上場10周年を迎えることができました。ひとえに当社株主をはじめ、関係各位の多大なるご厚情の賜物と心より感謝しております。

これに先立ち本年9月には、2022年4月の同取引所市場再編に関連し、創設される「プライム市場」への上場維持基準に適合したことを受け同市場への選択申請をいたしました。また本年10月1日からは同取引所の所属業種が電機機器から不動産業に変更となり、上場10年の節目にあたって、当社が掲げる総合投資会社へ飛躍の地歩を固めることができました。

つきましてはこれまでの皆様のご支援に感謝の念を示すため、2022年3月期末配当に

において株式上場10周年記念配当を実施させて頂くことといたしました。1株当たり5円を計画しております。実際の配当の実施につきましては、2022年6月開催予定の第11期定時株主総会において、剰余金の配当議案をご承認頂くことを前提としております。

当社はこれまで内部留保金の使途について、中国・深圳市において推進している大規模施設「ワールドイノベーションセンター」（仮称、以下「WIC」といいます）のプロジェクト資金等として優先的に投入させて頂くため、皆様のご理解の下で配当を見送らせて頂きましたが、WICのプロジェクト資金確保についてはメドが立ちましたので本日の予想修正となりました。一方で、再開発に向けて、大手設計会社の株式会社日建設計との顧問契約締結や世界的総合建設会社である鹿島建設からの開発担当責任者招聘など、早期着工に向けプロジェクト推進体制を滞りなく整えています。

WICを中心とする一体再開発プロジェクトは現在、深圳市福田区の現地当局（都市更新・土地整備局）が深圳市都市更新单元計画へ編入申請する手続きに入り、着実に行政プロセスが進められております。

今回は上場10周年記念配当としておりますが、当社は配当の基本方針として株主の皆様への長期的、安定的な利益還元が重要であると考えており、今後も業績等を勘案し配当を実施する所存です。

以上